

TOWN TOPICS

まちの話題

平成 23 年成人式 ～輝く未来へ羽ばたく～



平成23年の成人式が、1月9日に市民会館で行われ、新成人759人が大人への第一歩を踏み出しました。

式では、宮前教育委員長からの式辞の後、三保市長から各地域の代表者男女各1人に成人証書と記念品が手渡されました。次いで、三保市長から励ましのことば、斎藤市議会議長から祝辞が贈られました。最後に新成人を代表して、岩代地域の菊地悠介さん(東新殿)が誓いのことばを述べました。

新成人となった皆さんの今後の活躍を期待します。



消防団出初式 ～誓い新たに、自分のまちを災害から守る～

新春恒例の二本松市消防団の出初式は、1月9日、竹田根崎通りでの観閲後、市民会館で式典が行われました。竹田根崎通りに整列した団員920人を、三保市長、服部消防団長ほか多数の来賓が消防ポンプ自動車から観閲。その後、団員は団旗を先頭にラッパ隊の演奏にあわせ寒さを吹き飛ばすように整然と行進しました。

続く式典では、市長、団長からの年頭あいさつで、日頃の団員活動の労がねぎらわれ、参加者は今年一年の無火災への誓いを新たにしました。



公設地方卸売市場初せり ～新春の朝に掛け声響く～

1月5日早朝、新春恒例の初せりが卸売市場で開催されました。

関係者約50人が集まるなか、三保市長からの励ましのことば、卸売業者社長のあいさつの後、今年一年の繁盛と景気回復を祈り、威勢よく手締めを行いました。

その後、市長がせり台に立ち、真鯛やみかんが初せりにかけられ、ご祝儀相場でせり落とされました。



▲子供七福神(錦町芸能保存会)

第6回ふるさと芸能祭を開催

今年で6回目となる「ふるさと芸能祭」が1月9日に行われました。

会場の地域文化伝承館には、大勢の方が詰めかけ、立ち見もでる程の盛況でした。

石井地区の各種文化団体による太々神楽などの伝統芸能をはじめ歌や踊りが披露され会場は大いに盛り上がっていました。

また、会場では昭和初期に作詞・作曲され、平成になり復活した「石井村音頭」と「石井村小唄」も披露されました。